

裸の町（1937）

メディア 映画
ジャンル 文芸 ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 121分
初公開日 1937/05/13

【解説】

真船豊の同名小説を八木保太郎が脚色し内田吐夢が監督した文芸ドラマ。内田吐夢の戦前期の代表作といわれ、またプロレタリア映画の傑作とも評される。1957年には池部良主演でリメイクされた。

友人の借金を肩代わりした人の良いレコード店の店主が、悪質な高利貸しに店の権利を奪われ失意のどん底に突き落とされるが、やがて再生に向かって歩き出すまでを描く。

【クレジット】

監督 内田吐夢
原作 真船豊
脚本 八木保太郎
撮影 横田達之
音楽 紙恭輔
出演 小杉勇
島耕二
村田知栄子
須藤恒子
山本嘉一
西春彦
菊池良一
吉井康
見明凡太郎
光一
冬木映彦
高真理
鈴木三右衛門
大西正三
赤星暲
伊達満
大崎健児
小原喜代子
井上ジョン
潮万太郎
関幸輔
川口敏

古谷久雄

戸田春子